

少子高齢化や地域のつながりの希薄化などの社会状況の変化に伴った防災、防犯、福祉、交流など自治会の枠を超えた地域の課題を地域の実情に応じて解決していくために「佐八学区まちづくりの会」が平成24年11月に設立された。現在、「防災防犯委員会」「きれいなまち委員会」「高齢者支援元気委員会」「地域情報交流委員会」の4つの委員会が「まちづくり計画」にもとづきながら活動しているが、5年が経過したので、まちづくり2次計画策定のために、平成29年12月に地域住民にアンケートを実施、その結果を参考にして、各委員会で討議し、「まちづくり2次計画」を策定したものである。

## 1. 佐八学区について（概要）

○市街地から5kmほど離れ、宮川及び県道伊勢南島線に沿った約6kmほどの細長い地形をもった農村地帯であるが、その中には工場や住宅団地も形成されている。

※面積（km<sup>2</sup>）（平成22年国勢調査）

大倉町	0.50 km <sup>2</sup>
佐八町	3.87 km <sup>2</sup>
津村町	1.65 km <sup>2</sup>
計	6.02 km <sup>2</sup>



○当地域でもご多分に漏れず高齢化は進んでおり、65歳以上は34.5%（伊勢市31.0%）、75歳以上は15.4%（伊勢市16.6%）となっている。少子化も進んでおり児童数減少により佐八小学校と他の小学校との統合も検討されている状況である。

※人口（人）（平成31年3月31日）

	男	女	計	世帯数	65歳以上	75歳以上
大倉町	347	410	757	332	42.54%	16.78%
佐八町	257	273	530	214	25.47%	13.77%
津村町	310	344	654	251	32.57%	14.98%
佐八学区	914	1,027	1,941	797	34.5%	15.4%
伊勢市	59,921	66,596	126,517	55,172	31.0%	16.6%

○佐八という名は、元来「沢地」の意味で昔はこのあたりは宮川の河原で沢地を形成していたと歴史的にいわれている。地区には神社として大倉町に「八柱神社」、佐八町に「川原神社」「宮本神社」、津村町に「八柱神社」「園相神社」等があり、寺院として佐八町の「長泉寺」、津村町の「宝寿寺」がある。特に佐八町内で毎年旧盆の15日に行われる「かんこ踊り」は三重県の無形民俗文化財に指定されている。また、歴史的資源として、玉田山、岩出の渡し跡、藤波古墳群等の遺跡などがある。

## 2. まちづくり2次計画・事業計画（2019年度から5カ年）

イメージ像 「安心・元気・きれいな・笑顔あふれるまち 佐八学区」

イメージ	担当委員会	長期目標	5カ年事業				
安心安全に住めるまちづくり	防災防犯委員会	①身近な問題として災害発生に備えるための啓発を行う。	宮川洪水、地震時の対応を考える。	宮川洪水浸水地域、土砂災害危険地域の認識を深める。	防災メール登録の普及を行う。		
		②災害時の避難所開設について確立する。	避難所開設訓練を行う。	避難所開設訓練マニュアルを作成する。	防災訓練を実施する。	防災用品を充実する。	
		③犯罪のないまちにする。	子どもたちの見守りを行い、子どもを守る所を設置する。	空き巣被害を受けないう防犯パトロールを行う。	防犯灯を設置する。	防犯にかかると研修を行う。	
高齢者が元気なまちづくり	高齢者支援元気委員会	①元気な高齢者が困っている高齢者の生活支援を充実する。	生活支援者の登録についてのPRを充実し、支援者数を増やす。	自治会等による身近な地域での支援体制づくりを行う。			
		②高齢者が元気で生き生きとした生活ができる居場所づくりを行う。	脳トレ講座等を定期的に行う。	空き屋等を利用した高齢者がふれあうことのできる居場所づくりを行う。			
		③高齢者が寝たきりにならない体力づくりを行う。	健康体操を定期的に行う。	高齢者が1km歩くことのできる体力づくりを行う。			
きれいで住みやすいまちづくり	きれいなまち委員会	①地域内を花などできれいにする。	にこにこ花壇を充実させる。	各地域での花づくりを推進する。(各地域適当な土地、各公民館、佐八小学校等)	各地域でのライトアップ事業を行う。	カーブミラーの清掃を行う。	
		②ごみゼロのまちをめざす。	各地域でのゴミ拾いを行う。	ゴミ捨て禁止看板を設置する。			
生かしていくまちづくり、地域のことを知り、	地域情報交流委員会	①地域の歴史文化行事を調査し、地域内外に情報発信する。	地域歴史文化講演会を行う。	地域歴史文化パンフレット、看板などを作成する。	各地域情報を発信する。	地域行事表を作成する。	玉田山等歴史文化資源の整備を行う。
		②地域資源を生かした各世代がふれあうことのできるイベントを行う。	定期的な地域の歴史文化にかかるウォーキングを行う。	佐八小運動会文化祭に参加協賛する。	各地域の対抗運動会(佐八小運動会時)を行う。	定期的な映画会を行う。	いもほり大会を行う。
		③佐八学区まちづくりの会についてのPRを行う。	まちづくりの会広報を充実する。	バス停にベンチを設置する。(佐八学区まちづくりの会の名を入れる)			

# 3. まちづくり2次計画策定に向けた アンケート調査結果 (平成29年度実施)

「佐八学区まちづくりの会」では  
まちづくり2次計画策定の参考とするため  
アンケート調査を平成29年12月に行いました。  
\*色の部分は%を示している。

- 対象者 佐八学区の全世帯
- 調査方法 佐八学区の各地区  
(大倉うぐいす台、大倉町、佐八町、津村町)  
で各戸配布し、各地区で回収
- 回収数・率 478 (回収率 75.0%)

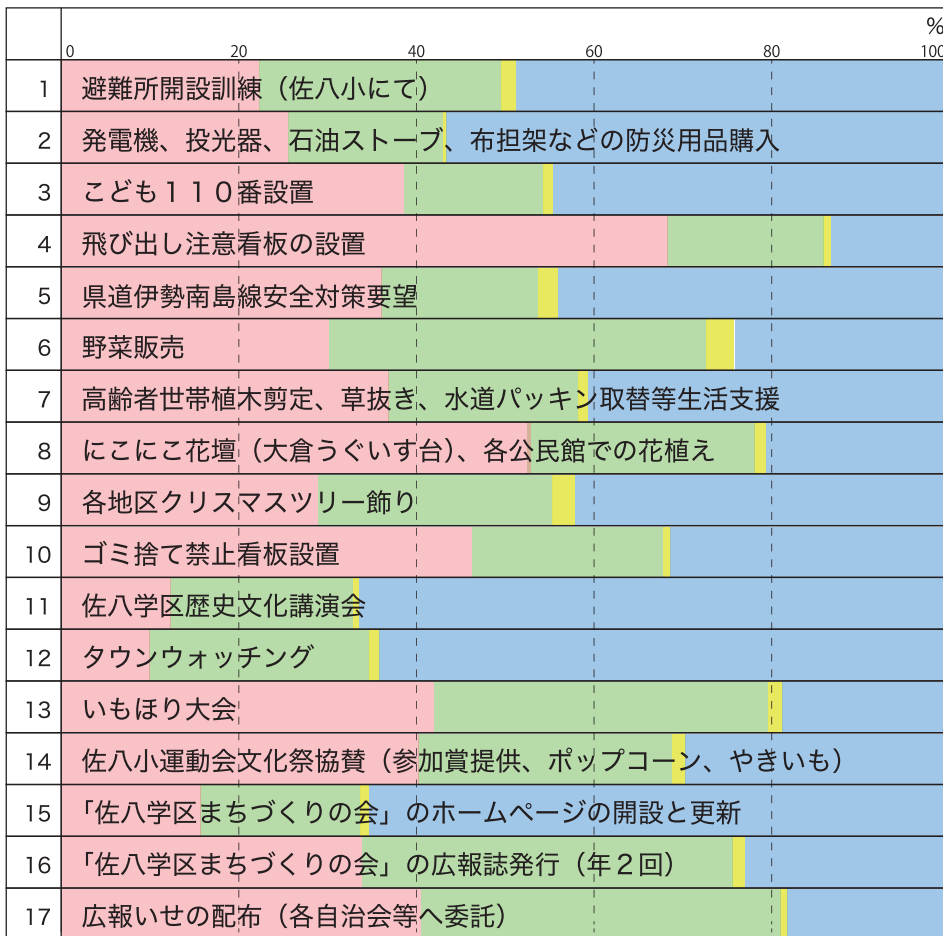
## 「佐八学区まちづくりの会」 の認知度

No.	回答	%
1	よく知ってる	41
2	名前は聞いたことがある	49
3	全く知らない	10



## 「佐八学区まちづくりの会」の行なっている事業評価

■ よかった ■ ふつう ■ よくなかった ■ 知らなかった



## 「佐八学区まちづくりの会」の今後の方向

No.	回答	%
1	災害時の避難所開設訓練や防災用品購入などの防災対策	19
2	防犯灯設置、空き巣・子ども犯罪などに対する防犯活動	26
3	高齢者世帯に対する植木剪定、草抜き、買い物等生活支援	14
4	高齢化進行に伴い、高齢者が元気でいられるような健康体操や認知症予防教室などの開催	11
5	高齢者が気楽に集まれるような居場所づくり	16
6	各地区に花壇等設置し、きれいな花が咲くまちづくり	6
7	各地区の歴史文化の講演会、タウンウォッチングの開催やマップづくりによるわがまちがすきになるなるまちづくり	3
8	運動会や祭りなどの交流イベントの開催	5

## 「佐八学区まちづくりの会」に対する要望・意見のまとめ

No.	内 容	%
1	忙しいなか良く活動されていて感謝する。	13
2	この会はとても大切な会であり 中身をわかりやすく伝えてほしい。	4
3	今回のアンケートでこの会の活動内容を初めて知った。 今後、関心を持つとともにできるだけ参加したい。	12
4	高齢者向けの生活支援をさらにお願したい。	3
5	交通の利便性、災害時の避難所、道路の安全、夜の照明等環境が良くないので その対策をお願したい。	16
6	災害時の避難所をきちんと確保し、全ての世代の方がある程度の期間安心して 生活できるようにしてほしい。	3
7	ゴミ捨てがいろいろんな場所で目立つので、清掃や啓発活動の実施をお願したい。	5
8	バス等の交通の便が悪く、地域で生活するのに困っている。	2
9	佐八学区まちづくりの会の活動や内容をもっとPRしてほしい。	7
10	昔から住んでいる方と新しく住まわれた方との間に乖離 <sup>かいり</sup> がある。融和できる活動を考えてほしい。	1
11	高齢者だけではなく、若者や子供も集えるような活動を加え、今以上に行事や活動を 活発にしてほしい。	16
12	花畑が素晴らしいのでさらに充実してほしい。	4
13	気軽に集える場所をつくってほしい。	2
14	会の運営に特定の方（役員、代議員）に負担が大きいため、担い手をもっと多くしてほしい。	4
15	その他	8

\*色の部分は%を示している。

## 佐八学区まちづくりの会

〒516-1101 伊勢市大倉町 1553-61

うぐいす台公民館2階

(事務局オープン時間帯：月・水・金の午前9時～12時・午後1時～午後3時)

TEL/FAX 27-5003

E-Mail : souchimachi61@gaea.ocn.ne.jp

<http://souchi-gakku.com>

<http://www.facebook.com/souchgakku>